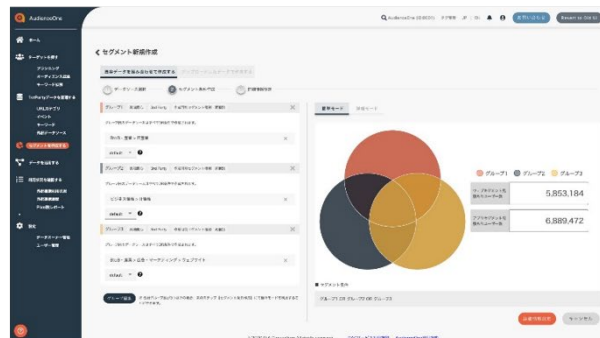


DACが提供するDMP「AudienceOne®」、全面リニューアルのお知らせ

このたび、デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 CEO：島田雅也、以下 DAC）は、自社で開発・提供するDMP「AudienceOne®」(※1)を全面リニューアルいたします。本日、第1弾の管理画面の公開ならびにロゴデザインを一新し、2020年5月にかけて順次、新機能追加等を行ってまいります。



「新ロゴデザイン」



「新管理画面」

DACが自社で開発・提供しているDMP「AudienceOne®」は、1億超のモバイル広告IDなどの国内最大級のデータを保有し、興味関心等のオンラインデータに限らず購買データや郵便番号データなどのオフラインデータとも連携し、また特許技術(※2)によるスマホアプリとブラウザ(PCを含む)のクロス推計が可能な点を特徴としています。質の高い豊富なデータを柔軟にカスタマイズすることで分析や配信を実現するための多種多様なセグメントを実現し、新たな広告商品の開発などに活用されています。

2013年のサービス開始から、マーケティング課題解決のソリューションとして多くの企業に導入いただき、これまでサービスの向上と改善に取り組んできました。

■リニューアルの概要

今回のリニューアルでは、「マニュアルを必要としない、より直感的なUIへ」とのコンセプトを基にデザイン変更を行い、作業時の時間短縮など作業環境の改善を目的としています。また、より企業のニーズに寄り添ったソリューションを目指すべく、温かみのあるロゴデザインへ一新します。

1. 利用動線に基づいたメニュー構成への変更

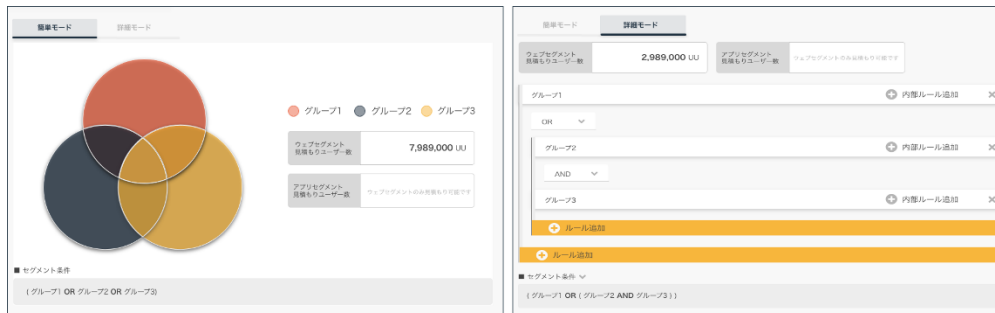
「プランニング」から「データ活用」まで、利用動線に沿ったメニュー構成になりました。また「ホーム画面」を追加し、今後セグメント連携やレポート集計状況等が確認できる形にアップデート予定です。

2. 視覚的に条件を選択できるセグメント作成機能への変更

セグメント条件の複雑度に応じて、新たに「簡単モード」を設置しました。

[簡単モード] ベン図を活用したセグメント条件指定が可能です。

[詳細モード] 従来通り、4つ以上のグループによる細かい条件指定が可能です。



<<簡単モード>>

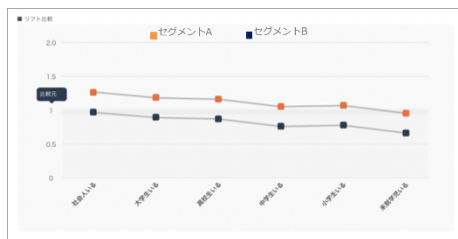
<<詳細モード>>

3. ターゲットユーザー数を把握する横断検索機能（※新規追加予定）

キーワード検索をすることで、Web・アプリ毎に「AudienceOne®」が保有するデータやパートナー企業データなどの各項目(※3)を横断して、ターゲット(セグメント)毎のユーザーボリューム(UU)を確認することができる機能を実装予定です。

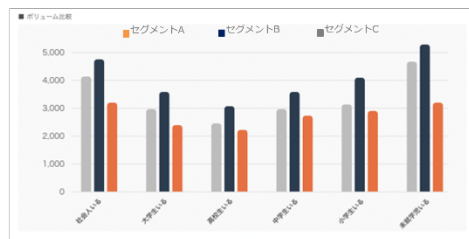
4. ターゲットの特徴を把握する比較分析機能（※新規追加予定）

作成した複数のセグメント間で「AudienceOne®」全体の含有率と比較して傾向を把握する「リフト分析」機能、および、作成した複数のセグメントのボリュームを比較して傾向を把握する『ボリューム比較』機能の実装も予定しています。



<<リフト分析 画面イメージ>>

ex) 「子供の有無」における各項目の含有率



<<ボリューム比較 画面イメージ>>

ex) 「子供の有無」における各項目のユーザーボリューム比較

今後順次、機能追加等を行い、全面リニューアルします。最新情報については、「AudienceOne®」管理画面にてお知らせします。

DACは今後も、企業のマーケティング活動においてますます重要となるデータ領域で、デマンド側・サプライ側双方のデータビジネスを支援できるよう、機能・サービス開発に取り組んでまいります。

(※1) Web サイトの行動データや CRM、広告配信結果、パネルアンケート結果などさまざまなデータを統合し、分析/可視化、また豊富な連携チャネルを活用した「新規顧客の獲得から既存顧客への LTV 向上」までを一気通貫で実現する高度なマーケティング環境の提供を可能にします。 <https://solutions.dac.co.jp/audienceone>

(※2) 特許第 5891331 号「情報処理装置、情報処理方法及びプログラム」
2016 年 3 月 24 日リリース『DAC、特許技術を活用したデータ解析による新たなクロスデバイスサービスを提供』
https://www.dac.co.jp/press/2016/20160324_cross_device

(※3) 「AudienceOne®」が保有するデータは、「性年代」「年収」などのデモグラフィックデータや、約 1,400 種類の興味関心データ(サイコグラフィックデータ)、専門領域に特化した「AudienceOne®」パートナー企業から提供されたデータ(Data Exchange)などが含まれます。Data Exchange サービスに関しては下記リリースをご参照ください。

2018 年 9 月 11 日リリース『DAC、「AudienceOne」の管理画面上で企業間のデータ販売取引を可能とする「Data Exchange」サービスの提供を開始』

https://www.dac.co.jp/press/2018/20180911_exchange

以 上

<セミナー開催のお知らせ>

今回の「AudienceOne®」の管理画面（UI）リニューアルに伴い、すでに「AudienceOne®」をご利用いただいている企業向けにセミナーを実施いたします。複数回開催いたしますので、ご都合の良い日程にお申込の上ぜひご参加ください。

■「AudienceOne®」ハンズオンセミナー

ハンズオン形式で『管理画面の基本的な操作方法』を中心に、データの活用イメージを体験していただくセミナーです。

【詳細URL】 <https://solutions.dac.co.jp/aone-seminar-20200310>

また基本編として、「AudienceOne®」の活用方法についてのセミナーも開催します。合わせてご参照ください。

■基本編：「AudienceOne®」活用セミナー

【詳細URL】 <https://solutions.dac.co.jp/aone-seminar-20200212>

<会社概要>

■ デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社 <https://www.dac.co.jp/>

DACは、インターネット広告の黎明期にあたる1996年にメディアレップとして設立されて以来、市場の形成と業界の成長を牽引し、情報や生活のデジタル化とともに事業を拡大、発展させてきました。現在は、デジタルマーケティングにおける広告を基点としたさまざまなサービスを国内外で展開しています。

媒体社と広告会社などのパートナーとして双方に向けたシームレスなサービスを提供。広告枠の仕入れ・販売、コンサルティングからプランニング、運用、結果の解析までをトータルに支援する広告取引関連サービス、メディアの特性を活かしたクリエイティブ制作、豊富なデータと高度なテクノロジーを掛け合わせたソリューション開発・提供や、グローバルなプロモーション支援などを行っています。

"Empowering the digital future" というブランドスローガンのもと、これからのマーケティングのあり方を追求し、新たな事業を生むイノベーションの創出をリードしていきます。

代 表 者 : 代表取締役社長CEO 島田 雅也

本社所在地 : 東京都渋谷区恵比寿4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー

設 立 : 1996年12月

事 業 内 容 : メディアサービス事業、ソリューションサービス事業、オペレーションサービス事業

本件についてのお問い合わせ先

デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社

担当 : 戦略統括本部広報担当 TEL : 03-5449-6320 e-mail : ir_inf@dac.co.jp

Empowering the digital future

デジタルの未来に、もっと力を。